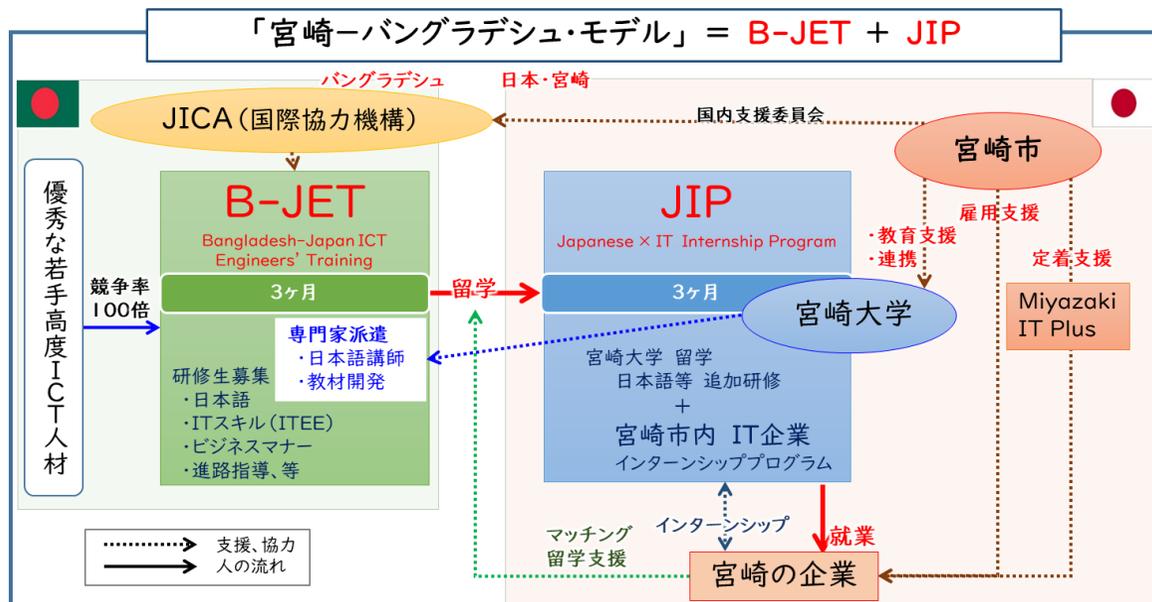


テーマ 「宮崎－バングラデシュ・モデル」～互恵的高度ICT人材導入の取り組み～

取組の様子



特色ある取組

IT分野の人材需要はあるが、特に地方で、人材が不足する日本。国策によりIT人材育成を推進するも就職機会の少ないバングラデシュ。この課題同士を組み合わせる相互解決の一助とする、産官学連携による地方における高度ICT外国人材導入事業。

2017年11月～2020年10月の3年間で、JICAが**B-JET: Bangladesh-Japan ICT Engineers' Training**としてバングラデシュで日本市場志向のICT人材へ日本語・ITスキル等を教育し、修了生が宮崎大学へ短期留学し**JIP: Japanese x IT Internship Program**で日本語教育、企業インターンシップ等によるキャリア教育を経て地域就業を果たした。

期待できる成果・評価 など

B-JETから265名が修了し、7割: 186名が日本へ就職した。うち3割: 61名がJIPへ留学し、53名が宮崎県内企業延べ24社に就職した。バングラデシュの優秀な若いICT技術者への日本での就業機会の提供、日本の地方への高度人材の導入という、バングラデシュと日本の課題改善に貢献する目的を達し、一つのモデルを築いた。JICA、宮崎市、企業等と大学が連携した本取り組みは、**日本への就業機会の提供、人材導入の成功事例**として、企業、政府機関・自治体等から注目を集めている。

参考URL

JICA B-JET Website: https://www.jica.go.jp/bangladesh/bangland/b-jet_news.html

宮崎市バングラデシュIT技術者雇用促進事業: <https://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/business/location/kougyou-link/1516.html>

JICA Mudi (2021.5) 【ICT x 地方創生】日本で活躍するIT技術者を育成 バングラデシュ: https://www.jica.go.jp/publication/mundi/202005/202005_04.html